



## 圧着ハガキファクトリー 情報セキュリティ対策について

圧着ハガキファクトリーでは個人上保護のため、機密情報データの受渡～社内データ処理～印刷～後処理までを厳重なチェック体制のもと行うとともに、社内 24 時間警備体制での管理を徹底しております。

### ■IC カード社員証による入退室管理と専用セキュリティルームの完備

あらゆる脅威から、お客様の大切なデータや印刷物を守るため、IC カード社員証と入退室管理システムとの連動により、すべての入退室データをデータベース化し、蓄積することで機密情報の漏洩防止や不測の事態のトレーサビリティも確保しています。

また個人情報扱うための専用セキュリティルームを完備し、定められた担当者以外の入退室を禁止、セキュリティルーム専用のIC カードでのみ入退室が可能です。また使用するサーバーも外部はもちろん社内ネットワークからも隔離し、万が一の事態が起こらないよう万全の体制を構築しております。



### ■超微細な紙片での廃棄処理

製造途中で発生する損紙などは、作業内に設置された高セキュリティレベルシュレッダーで処理を行い、復元リスクを排除しています。



### ■専用ネットワークの構築

個人情報を取り扱う業務の場合、社内業務用ネットワークと別の「セキュリティ印刷用ネットワーク」を使用し、データ入稿用サーバーも SSL 暗号化通信を利用したセキュアな通信環境を構築しています。

## 圧着ハガキファクトリーのSDGs推進中です!

### Vol.3 廃液の適切処理で水質保全

印刷機を使用すると、どうしても発生してしまう「廃液」や「廃油」。万一、漏れ出ると水質や環境に影響を及ぼします。弊社では長年「水質汚濁防止法」の規則に従って、有害物質の浄化処理・流出防止に取り組んできました。2020年度は「約6,000ℓ」もの廃液・廃油が発生、その全てを委託業者を通じ適切に処理しました。この先も、綺麗な水とともに生活できるよう役目を果たしていきます。



ご紹介の取組は、上記SDGs目標に貢献しています。

